

2021 年度冬 経営学部留学生実地見学ツアー

<日時>2022 年 2 月 9 日（水）

<場所>キヤノンギャラリー（東京都港区）

マクセル アクアパーク品川（東京都港区）

<参加人数>計 9 名＋教員 1 名

<内容>

横浜国立大学経営学部にて在籍する留学生交流行事の一環として、留学生とそのチューター生を引率し、キヤノンギャラリーとマクセル アクアパーク品川を訪問しました。当日は参加者全員が万全の感染対策を持って臨み、両施設の注意事項に従い、検温、手消毒の対応をして、密にならないよう気を付けながら見学しました。

キヤノンギャラリーにおいては、日本の写真家である西野壮平の写真展や、九州ビジュアルアーツ専門学校写真学科 52 期生写真展「キュウシュウ 21 世紀」を鑑賞する等、日本の写真芸術に触れることができました。次に訪れたマクセル アクアパーク品川では、世界で唯一観賞用として飼育されているノコギリエイの一種を観賞する等、「音・光・映像」と生物が融合した施設の中で、多様な生物の生態について学ぶことができました。

コロナ禍の影響で参加人数も限られた形となりましたが、参加した経営学部留学生が、日本の産業やアートに対して新たな知見を身に付け、また、学生同士の相互理解を深めることに寄与するツアーとなりました。

以上

<見学の様子>

キャノンギャラリー前で記念撮影。



日本の写真芸術を堪能。



西野壮平の作品。



マクセル アクアパーク品川にて。



チューブトンネルの中を泳ぐエイ。「音・光・映像」が融合したイルカショー。

